

新着図書から佐賀に関する本のご紹介

(平成27年7月7日掲載)

貸出と予約の開始は7月7日(火曜日)、インターネット予約の開始は7月14日(火曜日)です

『図書館の基本を求めて 7』
田井 郁久雄／著
大学教育出版 刊
現実の図書館の事例や、研究者・図書館関係者の発言を紹介し、論評する図書館批評。2012年7月から2014年4月まで、個人誌『風』、同人誌『談論風発』に掲載したものの中から23編をまとめる。 武雄市図書館の記載あり。
請求番号：010.4 /Ta,21/7

『ビオレタ』
寺地 はるな／著
ポプラ社 刊
婚約者と別れ、道端で泣いていたところを董さんに拾われた妙は、董さんの雑貨屋「ビオレタ」で働くことに。そこは「棺桶」なる美しい箱を売る、少々風変わりな店で…。人生を自分の足で歩くことの豊かさを描く、温かな物語。 著者は佐賀県出身。
請求番号：F / Te,42

『景行天皇と日本武尊』
河村 哲夫ほか／著
原書房 刊
古代国家統一の礎を築いた悲劇の親子。大和朝廷の九州制覇を実現させた景行天皇と、東北地方を制圧した日本武尊（ヤマトタケル）。全国の伝承地を訪ねてその足跡をたどり、「日本書紀」「古事記」「風土記」の記述を裏付ける。 唐津市呼子町の大友遺跡等の記載あり。
請求番号：210.3/ Ka,95

[➡バックナンバーはこちら](#)

[➡インターネット予約・貸出についてはこちら](#)

郷土資料室の新着資料一覧

[→詳細はこちら](#)

郷土資料室の本は貸出を行っておりません。
郷土資料室での閲覧をお願いします。

[資料紹介へ戻る](#)

[佐賀県立図書館のトップページへ](#)